

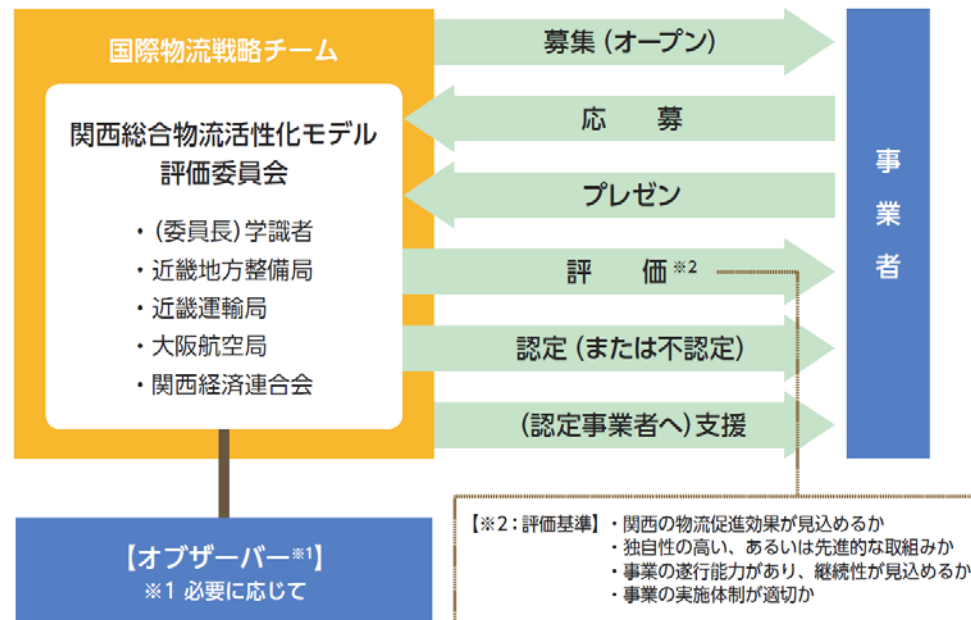
その他報告事項

「関西総合物流活性化モデル」認定事業の取組状況について

「関西総合物流活性化モデル」認定事業の概要

- 国際物流戦略チームでは、これまで取り組んできた阪神港の利用促進を目指す「阪神港利用促進プロジェクト」と関西国際空港の利用促進を目指す「関空物流ニュービジネスモデル促進事業」を発展的に統合した認定事業を平成27年度に新たに創設しました。
- 当認定事業は、関西の陸・海・空全ての分野での国際物流サービスを対象とし、産業界のニーズを的確に満たす独自性の高いビジネスモデルを認定して普及促進を支援することにより、関西の産業発展と物流の機能強化を図ることを目指しています。

○事業の流れ



○認定事業者への支援例

- 国際物流戦略チームのHPにおいて、認定モデルを紹介
- 物流セミナーでのプレゼンテーション機会の提供、認定モデルのパンフレット作成・配布
- 国際物流戦略チーム構成員による広報協力
- 認定事業者が作成する営業媒体等へのモデル認定事業の表記

「関西総合物流活性化モデル」PRセミナーについて

- 平成30年度に認定した事業について、荷主、物流事業者等を対象にセミナー（「関西総合物流活性化モデル」PRセミナー）を開催。
- 本年度はそれに加え、「今後の取組」検討ワーキンググループの竹林座長から、関西の物流を取り巻く現状や昨年度の本部会合で承認された「今後の取組（改定版）」について紹介。

(1) 概要

日時：令和元年7月16日（火）14:00～16:00

場所：関西経済連合会（中之島センタービル29階会議室）

(2) 参加者数

40社、61名

(3) 内容

- ・ 関西の物流を取り巻く現状及び国際物流戦略チーム「今後の取組（改定版）」について【竹林 幹雄（神戸大学大学院教授）】
- ・ 平成30年度「関西総合物流活性化モデル」のご紹介
阪神港－東瀬戸内/内航フィーダー強化事業【株式会社ユニエツクス NCT】
- ・ 名刺交換（一般参加者⇔認定事業者）



国際物流戦略チーム 梅野副本部長 挨拶



「今後の取組」検討ワーキンググループ 竹林座長 講演



(株)ユニエツクス NCT 吉岡チーム長代理 講演 2

「関西総合物流活性化モデル」認定事業の休止について

- 関西総合物流活性化モデル認定事業については、これまでの「関空物流ニュービジネスモデル促進事業(2009～2014)」と「阪神港利用促進プロジェクト(2013～2014)」を発展的に統合し、関西の陸・海・空全ての分野での国際物流を対象に産業界のニーズを適格に満たす独自性の高いビジネスモデルを認定、事業促進を支援するものとして、2015年度から実施してきたところ。
- 2009年度の「関空物流ニュービジネスモデル促進事業」の開始以来、多数の独自性、先進性の高いビジネスモデルを認定、普及促進を行ってきたところであるが、近年の認定件数(応募件数)の推移をみると、当該趣旨に沿ったビジネスモデルが十分に浸透したと評価することができ、モデル認定事業の一定の目的を達成したと考えられることから、休止することとしたい。

(件) < 認定数の推移 >

